

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭63-198814

⑬ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和63年(1988)12月21日

F 16 B 19/00
B 60 R 13/02
F 16 B 5/12R-8312-3J
Z-7626-3D
K-6673-3J

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 内装部品取付用クリップ

⑯ 実 願 昭62-90350

⑰ 出 願 昭62(1987)6月12日

⑱ 考 案 者 荻 下 省 三 神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地 河西工業株式会社寒川本社工場内

⑲ 出 願 人 河西工業株式会社 東京都中央区日本橋2丁目3番18号

⑳ 代 理 人 弁理士 和田 成則

㉑ 実用新案登録請求の範囲

所要形状に成形された成形芯材と、この成形芯材の表面を被覆するように接着剤を介して貼着一体化されるパッド材、表皮材とからなる内装部品を車体パネルに装着する内装部品取付用クリップであつて、

前記成形芯材の適宜箇所に、クリップ取付座が車体側に膨出形成されており、前記クリップは軸方向に所定間隔をもたせて軸外周に形成され、クリップ取付座の表裏面側からこのクリップ取付座を挟持するヘッドフランジ、並びにセンタフランジと、車体パネルの取付孔に嵌着される弾性嵌合片とを備え、上記ヘッドフランジを肉厚に設定すると共に、このヘッドフランジの内面にR面加工を施すことによりヘッドフランジと取付座との間

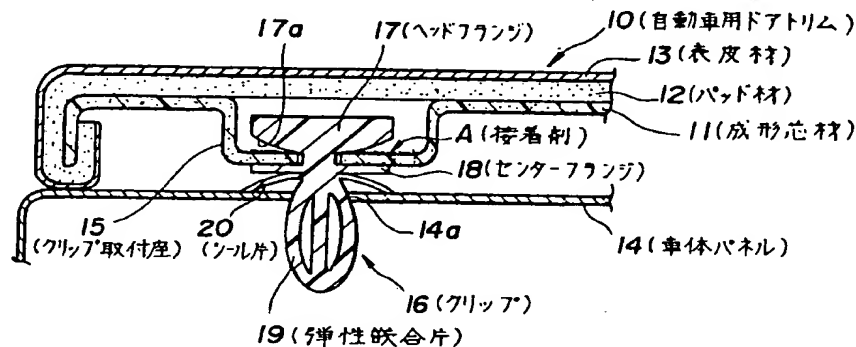
に介在する接着剤の粘着音を防止するようにしたことを特徴とする内装部品取付用クリップ。

図面の簡単な説明

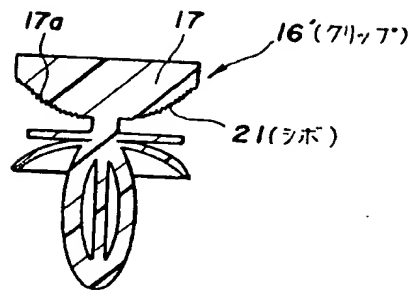
第1図は本考案に係るクリップを使用してドアトリムを車体パネルに取付けた状態を示す要部断面図、第2図は同クリップの変形例を示す断面図、第3図乃至第4図は従来のクリップを使用して内装部品を車体パネルに取付ける状態を示す断面図である。

10……自動車用ドアトリム、11……成形芯材、12……パッド材、13……表皮材、14……車体パネル、14a……取付孔、15……クリップ取付座、16……クリップ、17……ヘッドフランジ、18……センタフランジ、19……弾性嵌合片、20……シール片、21……シボ。

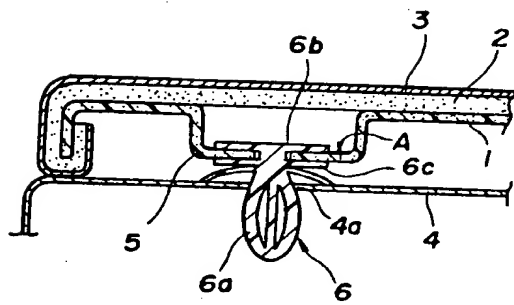
第1図



第2図



第3図



第4図

